

[http://www](http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/)

# 国際・地域連携センター ニュースレター 〈第21号〉

〒780-8073 高知県高知市朝倉本町2丁目17-47

TEL:088-844-8555 FAX:088-844-8556

<http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/>

編集責任者:吉用武史

## はじめに

### 国際・地域連携センター 外部評価委員会

国際・地域連携センターでは、日頃の業務を振り返り、改善を図ると共に、その成果と課題をセンター外に示すために、外部評価委員会を実施しました。

日時:平成25年2月1日(金) 13:10~17:00

場所:国際・地域連携センター2階セミナー室

委員(五十音順):

伊藤 正実 氏(群馬大学共同研究イノベーションセンター教授)

久保 栄八 氏(檮原町教育委員会教育長)

清水 史 氏(愛媛大学国際連携推進機構長)

中澤 陽一 氏(土佐経済同友会代表幹事)

福留 孝彦 氏(高知県文化・国際課長)

松永 健二 氏(NPO 法人「人と地域の研究所」理事長)

三島 健 氏(学校法人関西医科大学 顧問)

評価の内容は当センターホームページにて公開いたしますので、是非ご覧ください。



## 目次

p1 はじめに

p2 地域連携・再生部門

Topic1. 人と知のネットワークで土佐の食品産業を変える！

Topic2. ハウス環境を考えて高収益生産に！

p3 産学官連携部門

Topic1. 未来につながる新たな技術

Topic2. 産学官連携のプラットフォーム

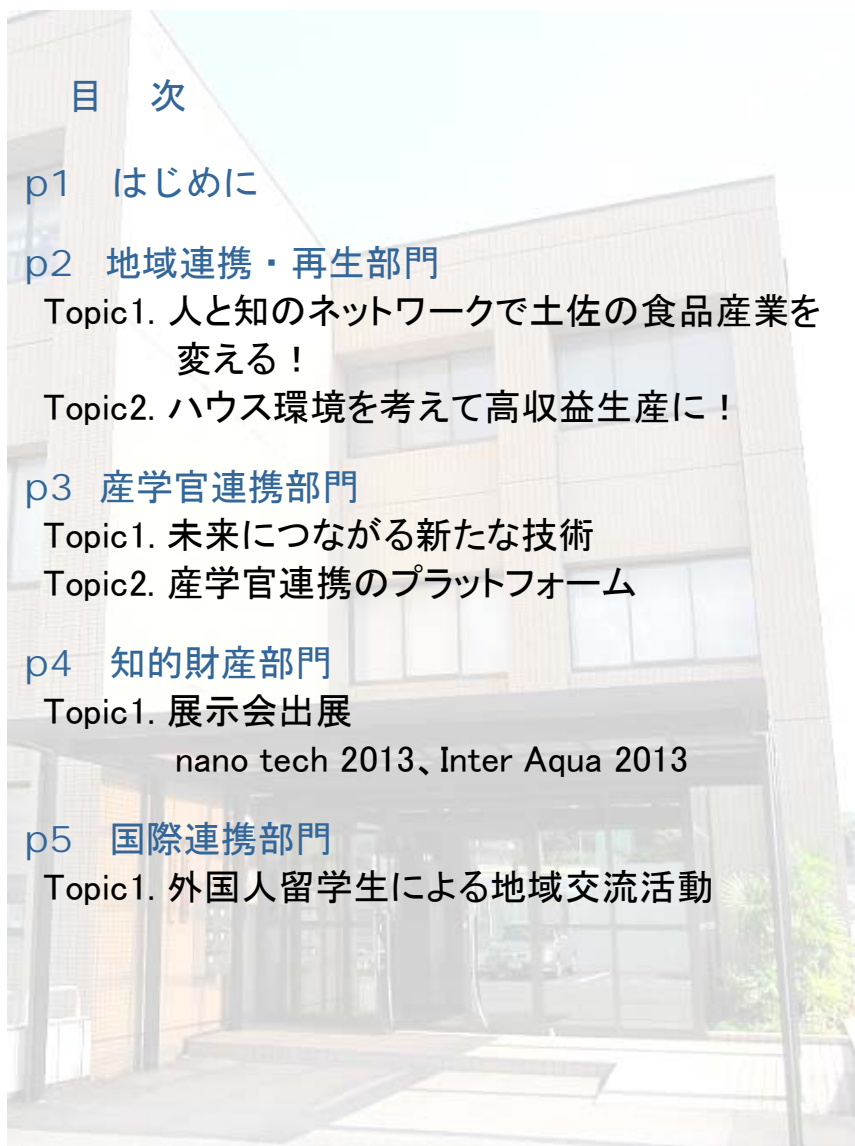
p4 知的財産部門

Topic1. 展示会出展

nano tech 2013、Inter Aqua 2013

p5 国際連携部門

Topic1. 外国人留学生による地域交流活動



## Topic 1. 人と知のネットワークで土佐の食品産業を変える！ ～土佐 FBC シンポジウム開催～

文部科学省科学技術戦略推進費により平成 20 年度から実施している土佐フードビジネスクリエーター人材創出(土佐 FBC)について、補助期限となる平成 24 年度末を迎えるにあたり、これまで約 5 年間の歩みを総括し、今後の展望を県内の皆様にご報告するシンポジウムを開催しました。

日時:平成 25 年 1 月 29 日(火)13:00～17:00

場所:高知会館 2 階「白鳳」

主催:国立大学法人高知大学

共催:高知県、南国市、香美市、香南市、  
高知県食料産業クラスター協議会

後援:(独)科学技術振興機構



### <基調講演>

「成果の出る仕組み作りとは～FBC の 5 年間の成果を振り返りながら～」

ソフトブレイン・サービス(株) 会長

小松 弘明 氏

「農産物の機能性を活かした製品開発の応用例」

(独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所  
食品機能研究領域長

山本(前田) 万里 氏

### <パネルディスカッション>

「高知県食品産業における人材育成のあり方」

コーディネーター:高知大学副学長

受田 浩之 氏

パネリスト:文部科学省 科学技術・学術戦略官

木村 賢二 氏

(独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所  
食品機能研究領域長

山本(前田) 万里 氏

ソフトブレイン・サービス(株) 会長

小松 弘明 氏

ひまわり乳業(株) 代表取締役社長

吉澤 文次郎 氏

高知県工業技術センター 所長

西内 豊 氏

NPO 法人日高わのわ会 事務局長(FBC 修了生)

安岡 千春 氏

当日は、FM 高知からパネリスト等に取材を受けました。その内容は、高知大学が実施するラジオ放送「THE こうちユニバーシティ CLUB」にて放送されました。過去放送分は大学 HP からお聞きいただけます。

([http://www.kochi-u.ac.jp/outline/kouhou/radio\\_fmkochi/](http://www.kochi-u.ac.jp/outline/kouhou/radio_fmkochi/))

## Topic 2. ハウス環境を考えて高収益生産に！ ～平成 24 年度 第2回安田町農業振興セミナー～

高知県安田町の農業振興に資するため、高知大学農学部を中心に、昨年度から各種セミナーを開催しております。今年度 2 回目となるセミナーは、農学部植物生産システム学研究室の安武大輔准教授に講演いただきました。

日時:平成 25 年 2 月 7 日(木)13:30～15:15

場所:安田町文化センター

「光合成アップ&省エネのためのハウス環境管理を考える」



## Topic 1. 未来につながる新たな技術

### ～第34回工業技術見本市 テクニカルショウヨコハマ2013～

「未来につながる 新たな技術」をテーマに、「ビジネスソリューション」、「生産(加工技術)」、「生産(機器・装置・製品)」、「環境・エネルギー／福祉」、「産学公・企業間ネットワーク」の5つの分野を設け、技術革新、商品開発に積極的に取り組んでいる皆さまに、独創性・先進性に富んだ最新の技術・製品や研究成果などを発信するための場として開催されました。

日程:平成 25 年 2 月 6 日(水)～8 日(金)

会場:パシフィコ横浜展示ホール

入場者数:29,118 人

本学からは、河野俊夫教授(自然科学系農学部門)「冷凍食品の偽装防止管理技術に関する研究」、市浦英明准教授(自然科学系農学部門)「紙と界面重合反応を併用した新しいナノファイバー製造技術の確立」についてポスター展示を行い、共同研究等、連携研究できる企業とのコーディネートを行いました。



## Topic 2. 産学官連携のプラットフォーム

### ～土佐まるごと社中 活動状況～

(土佐まるごと社中設立趣旨より)

土佐に『志』の有る個人が集う『場』があり、そこに集った個人が意気投合する『仲間』を創って『情熱』を燃やす。『土佐まるごと社中(TMS)』は、土佐における、そんな、産学官連携の拠点としての『サロン』を目指します。

高知県の産学官連携のプラットフォームである土佐まるごと社中(TMS)が平成 24 年 6 月に設立されました。TMS の事務局を現在のところ当センターが担っており、その活動をサポートしております。これまでに定例会を 4 回、世話人会を 3 回実施しました。産学官がざっくばらんに意見交換できる貴重な場となっております。本学教職員の参加も歓迎いたしますので、ご興味・ご関心がございましたら、当センターまでご連絡ください。

TMS 公式情報発信サイトも立ち上がっております(<http://blog.tosa-ms.jp/>)。こちら是非ご覧ください。



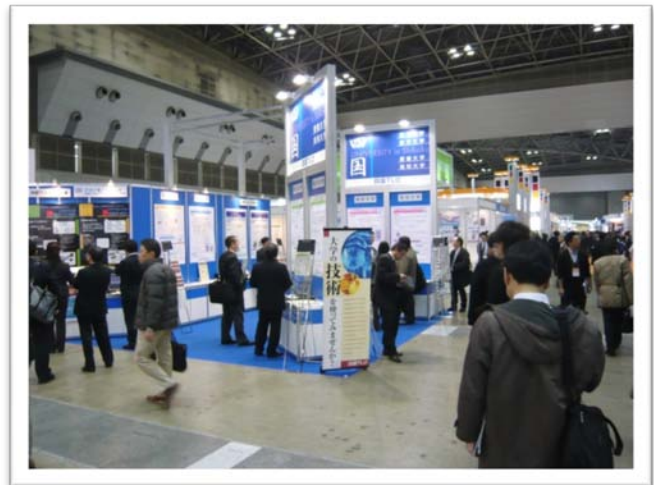
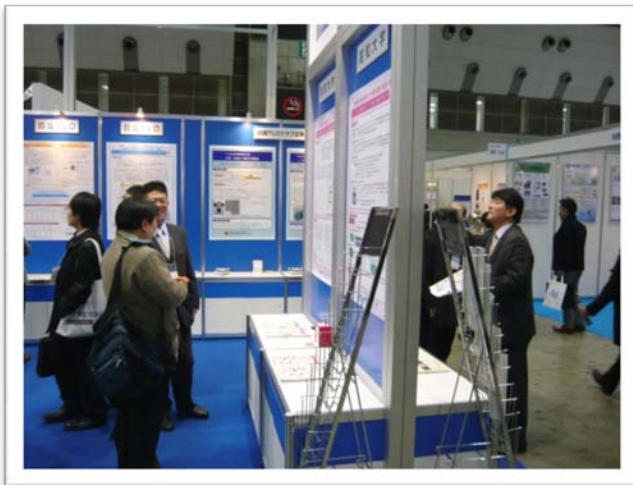
Topic 1. nano tech 2013 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議  
Inter Aqua 2013 国際水ソリューション総合展



1月30日(水)~2月1日(金)の3日間、東京ビッグサイトにおいて、ナノテクノロジーに関する世界最大規模の展示会である「nano tech 2013 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」が開催され、約46,000名の来場がありました。

高知大学からの出展者は以下の2名で、多数の企業の来訪があり、今後、四国TLOと連携により共同研究、製品化に繋がることが期待されています。

1. 教育研究部 総合科学系 複合領域科学部門(IMT): 特任講師 片岡 正典 先生  
「全ての核酸塩基と塩基対を形成するユニバーサル塩基」
2. 教育研究部 総合科学系 複合領域科学部門(理学部): 教授 渡邊 茂 先生  
「各種診断・検出薬の開発に向けた医療・環境分析用ナノ粒子」



また、同時に開催されました、第4回国際水ソリューション総合展における「JST CREST『持続可能な水利用を実現する革新的な技術とシステム』研究領域 第1回公開シンポジウム」においては、高知大学 教育研究部自然科学系農学部門 藤原 拓 教授による「気候変動を考慮した農業地域の面的水管理・カスケード型資源循環システムの構築」の成果発表が行われました。



## Topic 1. 外国人留学生による地域交流活動

## ～ミニサービスデー、国際・C 級グルメ大会～

1月18日(金)、朝倉ふれあいセンター主催による地域のお年寄りとの交流会行事「ミニサービスデー」が開催されました。本行事に本学留学生4名が参加し、習字、切り絵、踊りなどを通じて地域の方と交流しました。



朝倉ふれあいセンター主催「ミニサービスデー」(留学生交流)

また、1月26日(土)には、同センター主催で開催された「国際・C 級グルメ大会」に中国・韓国・台湾・タイ・メキシコ・ホンジュラス・セルビア・スウェーデンの留学生13名が参加し、自慢の母国料理を披露しました。地域の方々の手作りによる日本料理も堪能し、有意義な国際交流の1日となりました。



朝倉ふれあいセンター主催「国際・C 級グルメ大会」(留学生の母国料理披露)